ふきのとう

119号

発行年月日　令和元年10月15日
発　行　社会福祉法人岩手県社会福祉事業団 救護施設　松 山 荘
〒027-0037
岩手県宮古市松山 8-19-1
☎0193(62)7921
発行責任者　施設長　山根 三夫

8月25日に松山荘にて夏祭りを開催しました。夏祭りでは、堀トオルさんの歌謡ショーや、花輪小学校様の鹿子踊り、野外での飲食物の販売、抽選会などが行われました。
地域の子供からお年寄りまで沢山の方々でにぎわい、今年の夏祭りも大成功となりました。

松山荘 夏祭り

目　次

●表紙　夏祭りの様子 …… 1
●施設長挨拶、苦情相談結果 …… 2
●満足度調査結果　法人理念 …… 3
●転入職員紹介 …… 4

転入職員・新採用職員の紹介　①出身　②趣味　③一言挨拶

施設長
山 根　三 夫

①宮古市
②You Tube で昔懐かしい音楽を探す
③自分も利用したくなるような施設作りを進めて行きたいと思います。併せて宮古市の福祉向上にも貢献したいと思います。

共同生活事業所「ちふな」
生活介護事業所「そら」
副所長
三 浦　照 仁

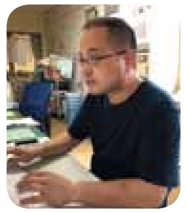
①二戸市
②某リボン猫の小物収集
③山育ちなのでもともと海と聞いただけでワクワクします。でも日焼けが怖いので外には出られません。よろしくお願いします。

業務第二係長
塩 倉　タイ子

①洋野町
②一人娘の追っかけ（今のところ）
③20年ぶりの松山荘です。「一期一会」の気持ちで一日一日大切に過ごせるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

看護師
昆 野　妙 子

①大船渡市
②お菓子作り
③松山荘に来て6ヶ月になりました。まだまだわからないことだらけですが、看護師として頑張りたいと思います。皆様ヨロシクお願いします。



寮棟主任
三 品　　求

①盛岡市（育ちは八戸付近です）
②ボーッとすること。読書。
③両親ともに宮古に住んでいたことがあり、宮古には縁を感じています。よろしくお願いします。

生活指導員
俵　　禎 喜

①紫波町
②釣り
③救護施設での勤務ははじめてですが、利用者の皆様から信頼される職員になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

生活指導員
佐々木　琢 磨

①岩泉町
②読書
③不慣れなことが多いですが、利用者の皆様のために頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

生活指導員
茂 木　香奈実

①秋田県
②読書
③4月から勤めてなお右往左往することが多いのですが、学びながらも楽しんで日々を過ごせたらと思います。

生活指導員
田 代　真 歩

①宮古市
②DVD鑑賞、音楽鑑賞
③宮古市で生まれ、ほぼ宮古市で育ちました。松山荘に配属になったのも縁があるなと感じています。

編集後記

今年度も地域の皆様に支えられ、様々な行事を開催することができました。これからも地域の皆様とともに歩んで行きたいと思います。
これから寒さが厳しくなりますが、寒さに負けず元気に過ごしたいですね。
（佐々木）

グループ内事業所

- 松山荘（救護施設）
  定員１００人
- 保護施設通所事業所「さぽーと」
  定員　　９人
- 共同生活事業所「ちふな」
  定員　２８人
- 生活介護事業所「そら」
  定員　２０人
- 相談支援事業所「まつやま」

利用者様も職員も誇りと自信を持って
～施設長就任あいさつ

施設長　山根三夫

この四月に松山荘施設長に就任いたしました。地域との関係では、赴任して直後に松山地区出羽神社のお祭りのご案内をいただき交流させてもらうとともに、その後の松山荘の行事では企画の段階から地域の皆様にも一緒に参加していただいています。地域に根づいた施設運営が行われていると感じ、とてもうれしく思っております。深く感謝申し上げます。

利用者の皆様には、四月の自治会において、「誇りと自信を持った生活をしましょう」とお伝えしました。併せて、職員にも、「誇りと自信を持てる支援をしましょう」と伝えています。利用者様はそれぞれ、何らかの事情を抱えて、施設で生活することになったわけですが、ここに至るまでにはそれぞれ、楽しかった時代、それぞれの努力などがあり、小さくても自慢できるものが沢山あったのではないかと思います。施設で生活することで、それらの思いを失うことなく、生きがい、自信などを感じながら、自分らしく、納得できるような生活をしていただきたいと思います。

職員にとっても、いい支援をすること、自慢できる支援、人から見られて恥ずかしくない支援をすることで、職員自身の誇りと自信につながると考えています。

松山荘はかつての救護施設のイメージからは変わり、現在、車椅子利用者が十六名、おむつ利用者も四十名と高齢者施設・身体障がい者施設の様相をなしてきました。また、精神科病院等病院との連携協力も欠かせません。一方では地域移行を積極的に進める必要など、取り組むべき課題が様々ありますが、最後のセーフティーネットとしての機能を高めることができるよう努めてまいります。御家族様、関係機関及び地域の皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、令和元年度の松山荘事業の重点項目は左記のとおりです。

1　安心・安全な生活の提供と支援技術の向上
2　人権擁護と虐待防止の徹底
3　日中活動（訓練）の充実と強化
4　働きがいと信頼のある職場づくり
5　地域移行の推進と地域生活を支える支援及びセーフティーネット機能の提供

平成30年度苦情解決事業の報告

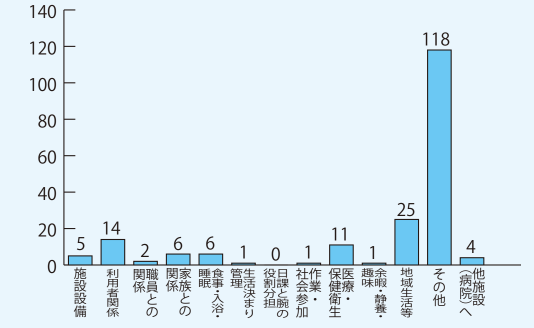
第二業務係長　塩倉タイ子

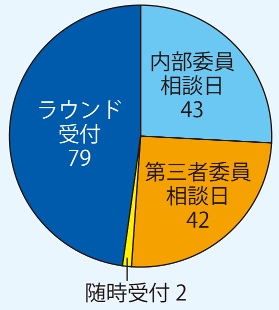
平成30年度の相談受付件数は194件寄せられ、そのうち苦情は18件でした。1件について対策会議を実施し、解決のために取り組みました。

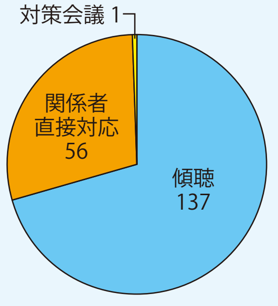
相談内容ですが松山荘を出たい、いつまでここに居ればいいのか、病院に入院したい等、松山荘が措置施設という事情もあるため、関係機関等と連携し取り組んでいかなければならない難しい内容もありましたが、その他は利用者同士の人間関係、次いで食事の量を増やして欲しい等、生活に関連しての内容でした。

寄せられた相談や要望が実現可能なものは早急に対応するとともに実現できないものについても丁寧な説明を行い、納得いただけるよう努めて行きたいと思います。

また普段の生活の中で利用者との関わりを大切にして相談や苦情として上がって来ない所謂『声なき声』も拾えるよう引き続き苦情解決事業を進めていきたいと思います。







令和元年度 満足度調査の集計・考察

生活指導員　俵　禎喜

満足度調査結果について

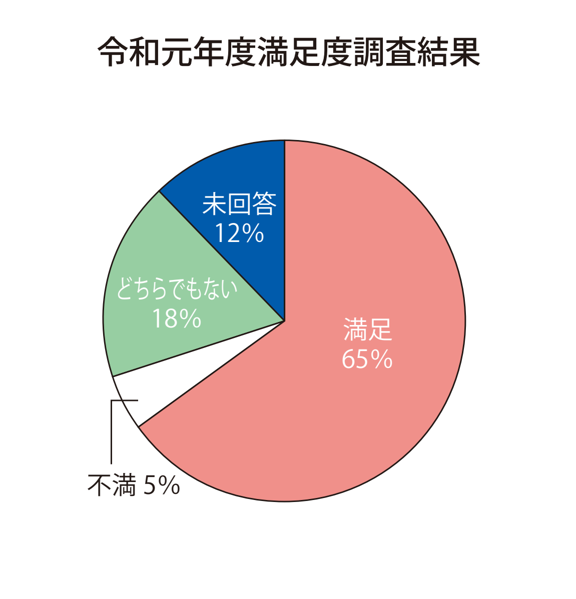
年に2回実施している満足度調査につきまして、第1回目の集計結果と考察をご報告します。

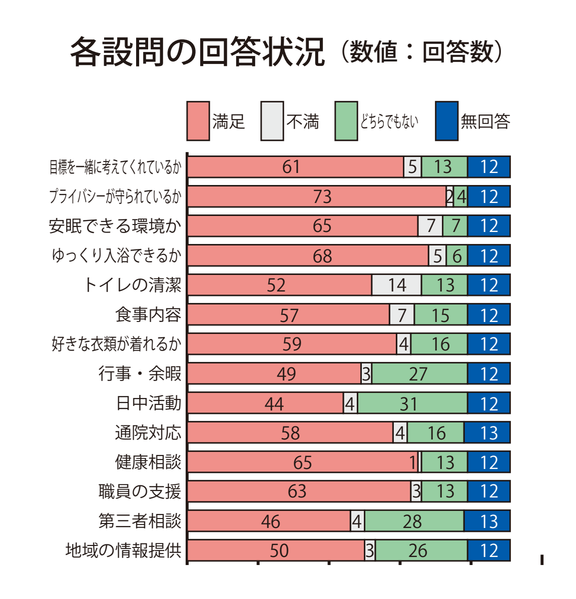
調査は、各設問への回答を、「満足」・「どちらでもない」・「不満」の3段階として、全利用者から聞き取りを行う形式で実施しました。

「職員が部屋に入る時はノックや声がけをし、了解を求めていますか」、「入浴について満足していますか」というプライバシー、入浴についての項目で満足度が高い結果となりました。より良い生活をしていただけるよう、利用者の皆様からの声に耳を傾け、質の良い支援を行っていきたいと思います。

一方で、「トイレはいつも清潔ですか」、「行事や余暇活動について満足していますか」、「グループ活動の内容に満足していますか」の項目では、「どちらでもない」や「不満」の割合が高く、改善が求められています。トイレ掃除は、現在1日2回定時で清掃を行っていますが、汚れている場合には、利用者の皆様から職員に伝えていただけるようにご協力のお願いをしています。行事や余暇活動、グループ活動については、能力に違いがあっても参加することができる活動（スカットボール）の機材の購入を行っています。また、能力に応じて参加する活動等、様々な面からアイデアを集め、実施に向け準備を行っています。

満足度調査を実施し、得ることができた数値から、支援・業務での反省を行っています。反省点を今後の改善につなげていくことで、利用者の皆様のより良い生活の基盤となるよう、次回の調査も進めていきたいと思います。





岩手県社会福祉事業団　経営理念

岩手県社会福祉事業団は、ご利用のお客様の人間の尊厳の保持を旨として、お客様の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、地域福祉を推進し、全ての人が相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら、その人らしく共に生きる豊かな社会の実現に貢献します。